

2021年9月17日

各位

会社名 Kudan 株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 項 大雨
(コード番号 4425 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員 CFO 中山 紘平
(TEL. 03-4405-1325)

Kudan Lidar SLAM、NVIDIA のロボティクス用途向け Isaac プラットフォームで利用可能に

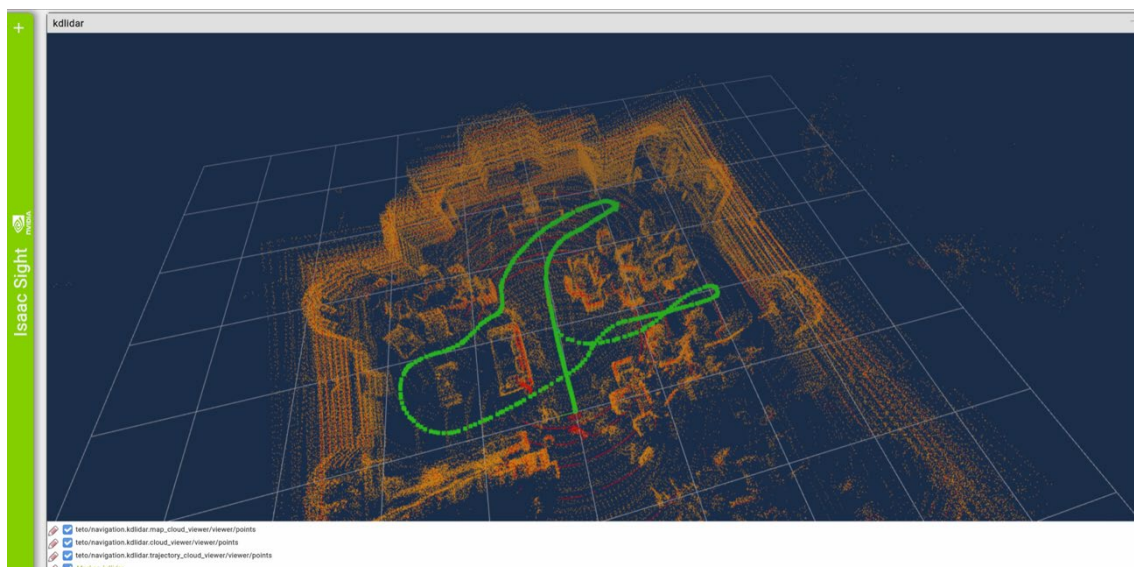
当社の Kudan Lidar SLAM (KdLidar) が、NVIDIA の提供するロボティクス用途向けの Isaac プラットフォームで利用可能となりましたことをお知らせいたします。

当社は、NVIDIA パートナーネットワークのメンバーとして、チャレンジングな環境でも顧客がマーケットの要求に応えられる製品をより迅速に製品化・市場投入できるよう、NVIDIA と共に尽力してまいりました。近年、Jetson 製品のロボティクス用途向け、特に自律走行型ロボット (AMR) でのニーズは高まる一方で、その中で自己位置推定は、顧客の製品の市場での競争力にとって非常に重要な要素です。

NVIDIA Isaac SDK は、Jetson コンピューティングプラットフォームと補完的な形で、ロボティクス用途向けに幅広い様々な機能を提供しており、その機能の中には物体認識や経路計画が含まれています。しかし、NVIDIA Isaac SDK には、3D Lidar の性能を最大限引き出しつつ、自己位置推定の機能を発揮するための堅牢な商用ソリューションは含まれていません。当社は、Isaac プラットフォーム上で経路計画や制御などのモジュールをシームレスに統合可能な商用グレードの KdLidar モジュールを、ロボティクス用途での自己位置推定用に開発いたしました。オープンソースの SLAM ソフトウェアでは期待できない専属エンジニアによるサポートと継続的なソフトウェア更新もあり、NVIDIA 製品のユーザーは、KdLidar の性能と Isaac プラットフォーム上での容易な統合によって非常に大きなメリットを受けられると考えております。

デモ動画：

[Kudan Lidar SLAM running on NVIDIA Isaac platform](#)



KdLidar を用いて Isaac Platform 上で自己位置推定を行っている画面

KdLidar は現在、GPU を使用せず CPU のみで動作する仕様になっていますが、今後 NVIDIA の GPU により加速されたバージョンも開発予定です。当社は、NVIDIA Jetson と Isaac プラットフォーム向けソリューションの開発をより積極的に進め、NVIDIA との技術・ビジネス両面での協業を通じて、更なる幅広い潜在顧客へ両社の強みを活かしたソリューションを提供してまいります。

< 過去参考リリース >

[NVIDIA パートナーネットワークに参画のお知らせ](#)

【K u d a n 株式会社について】

Kudan（東証上場コード：4425）は機械（コンピュータやロボット）の「眼」に相当する人工知覚（AP）のアルゴリズムを専門とする Deep Tech（ディープテック）の研究開発企業です。人工知覚（AP）は、機械の「脳」に相当する人工知能（AI）と対をなして相互補完する Deep Tech として、機械を自律的に機能する方向に進化させるものです。現在、Kudan は高度な技術イノベーションによって幅広い産業にインパクトを与える Deep Tech に特化した独自のマイルストーンモデルに基づいた事業展開を推進しています。

詳細な情報は、Kudan のウェブサイト (<https://www.kudan.io/?lang=ja>) より入手可能です。

■ 会社概要

会 社 名： K u d a n 株式会社

証券コード： 4425

代 表 者： 代表取締役 CEO 項 大雨

■ お問い合わせ先は [こちら](#)